

❄️ 冬期のオリーブ作業 ❄️

② 石灰 オリーブの本場は石灰岩地帯



- ・石灰は土壌のpHを高め、アルカリ性に近づけます
- ・日本の土壌の多くは酸性です
- ・オリーブの栽培が盛んな地中海周辺では石灰岩地帯が多く、オリーブはアルカリ性を好みます
- ・目安量より多少多い施用でも問題ありません
- ・苦土を含む苦土石灰を使用することで、マグネシウムも補給出来ます

②石灰前後2週間以内に
①堆肥 ③肥料を散布すると
有害なアンモニアが
発生してしまいます ⚠️

施肥時期	2月中旬～下旬、前後に散布した ①堆肥、 ③肥料と 2週間程度空けるようにする
資材名	苦土石灰：苦土はマグネシウムのこと
施肥量	植え付け時 1本辺り 3 k g 植え付け 1～3年 1本辺り 1 k g 植え付け 4～9年 1本辺り 1.5 k g 植え付け 10年以上 1本辺り 2 k g
散布方法	枝の外側に沿って散布する。(6ページ図を参照) 生育中の根の先端が枝の外側と同じ程度の位置
効果	土壌の酸度の矯正、マグネシウムの補給 オリーブはアルカリ性を好む。目安はpH 6.5以上

